

横浜市内の塾で防衛大学校・防衛医科大学校説明会 「参加者が学校の訓練内容に興味を示す！」



募集課長宮本2陸佐の説明に聞き入る参加者



質問に答える田中2海尉(右端)

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所(所長 平原1陸尉)は、8月21日(水)河合塾横浜校で防衛大学校・防衛医科大学校説明会を実施した。説明者として防衛大学校出身の神奈川地方協力本部募集課長の宮本2等陸佐と防衛医科大学校出身の自衛隊中央病院勤務中の田中2等海尉の2名が担当した。当日会場には、学生とその家族等の20名を超える参加者が集まり、皆緊張した面持ちで資料を受け取り席に着いた。宮本2陸佐の自衛隊の任務等の説明に始まり、続いて防衛大学校、防衛医科大学校の順に進んでいった。それぞれ学校の説明に入るとメモを取る参加者が多くみられ、真剣な様子がかがえた。両校の説明が終わりと、質疑応答の時間になると「陸海空それぞれの要員の希望比率はどのくらいですか」「学校で実施する訓練内容を教えてください」「部隊研修はどのようなことをやるのですか」など多くの質問が飛び出し、防大・防医大を進路の一つとして考えていることが見て取れた。最後に受験会場の説明などを行い、参加者を激励して教場を後にした。

横浜中央募集案内所は、「今後も塾や学校との連携を密にとり、このような説明会を積極的に行い防衛省・自衛隊に対する理解を深めてもらい募集成果につないでいきたい」としている。

受験予定者が朝霞駐屯地見学ツアーに参加 「自衛官はかっこいい！」



展示装備車両の前で広報官と記念撮影



広報センターで説明を聞く参加者

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所(所長 平原1陸尉)は、8月21日(水)陸上自衛隊朝霞駐屯地で実施された女性を対象とした「朝霞駐屯地見学ツアー」に対象者3名を案内した。朝霞駐屯地に到着するとまず衛生隊のマタニティルームを見学し説明を聞いた。その後は女性自衛官教育隊で入隊から卒業までのカリキュラムの説明を聞き、DVDでは訓練関係の様子を視聴した。また女性隊員との懇談会もあり、「陸上自衛隊の女性自衛官と直接話が出来て、将来のイメージができた」など既に自衛官になった気分のコメントも対象者から飛び出し大盛況であった。その後、隊員食堂で参加者全員での体験喫食を行い、参加者からは「ご飯が思っていたよりボリュームがある」「自衛官は食べるのがとても速い」などと驚いた様子だった。午後は広報センター(りっくんランド)を見学し、国内最大のミリタリーミュージアムを満喫した。最後に装備品の前で記念撮影をして、朝霞駐屯地を後にした。帰りの車中では「自衛官はかっこいい人が多いですね」「基地内にコンビニがあることに驚いた」などの感想があった。

横浜中央募集案内所は、「今後もこのような部隊見学を積極的に活用し、防衛省・自衛隊に興味を持ってもらい、募集成果につないでいきたい」としている。